

- 百分百掌握
- 战力大提升
- 一考就上榜

新

日本語 能力测试 N2语法详解

编著◎汪丽影 彭 曦 方 萍 夏建新



华东理工大学出版社

EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

NJLPT

新

圖書在版登記(CIP)數據

新日本語能力測試N2語法詳解 / 汪麗影、彭曦、方萍、夏建新編著. — 上海: 華東理工大學出版社, 2010.3

ISBN 978-3-5628-2308-5

I. ①新... II. ①汪... ②彭... ③方... ④夏... III. ①日語—語法—參考資料 IV. ①H394

中國版本圖書CIP數據核字(2010)第003257號

日本語 能力測試 N2語法詳解

編著◎汪麗影 彭 曦 方 萍 夏建新

 華東理工大學出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

NJLPT

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力测试 N2 语法详解/汪丽影编著. —上海:
华东理工大学出版社, 2010. 3

ISBN 978-7-5628-2708-5

I. ①新... II. ①汪... III. ①日语-语法-水平考试-
自学参考资料 IV. ①H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2010)第 007527 号

新日本语能力测试 N2 语法详解

编 著 / 汪丽影

策划编辑 / 王耀峰

责任编辑 / 常海霞

责任校对 / 李 晔

封面设计 / 陆丽君

出版发行 / 华东理工大学出版社

地址: 上海市梅陇路 130 号, 200237

电话: (021)64250306(营销部) (021)64251904(编辑室)

传真: (021)64252707

网址: press.ecust.edu.cn

印 刷 / 上海展强印刷有限公司

开 本 / 787 mm×960 mm 1/16

印 张 / 19.5

字 数 / 399 千字

版 次 / 2010 年 3 月第 1 版

印 次 / 2010 年 3 月第 1 次

印 数 / 1-8 000 册

书 号 / ISBN 978-7-5628-2708-5/H·905

定 价 / 28.50 元

(本书如有印装质量问题, 请到出版社营销部调换。)

前言

日本国际交流基金会以及日本国际教育支援协会于2009年7月公布了《新日本语能力测试指南》，这使得我们对新的测试模式有了比较具体的了解。

这次变动的幅度比较大，总分由原来的**400分**减少至**180分**，各部分所占的比率如下：

分 类	分 值
语言知识(文字、词汇、语法)	60
阅 读	60
听 力	60
总 分	180

语法的分值在老测试中约为总分的四分之一，而在新测试中减少至五分之一左右。另外，新测试在保留原有的题型(语法形式的判断)的同时，增加了两种新题型，即(1)连词成句，(2)在文章中填入适当的选项(这种题型在老测试的阅读部分已经存在，只不过在新测试中作为一种独立的题型出现)。各种题型的题目数量如下：

题 型	数 量	备 注
语法形式的判断	10	老题型
连词成句	5	新题型
在文章中填入适当的选项	5	新题型

不过，新测试语法部分的变化基本上是**测试方式**的变化，测试内容与老测试没有太大的差异。因此，如果读者的语法基础扎实的话，完全能“以不变应万变”。本书在排列上按照“以词法代句法”的思路，用讲解词语的方式讲解语法，避免了按功能或者所接续的词语排列时源于同一词语的句法被拆得七零八碎的问题，使句法变得简单易记。

本书不仅适合于新能力测试 N2 的应试者,而且对大学日语专业的中高年级学生以及中级日语学习者来说都是一本必备的参考书。

编者 于南京大学逸夫馆

目录

第一部分 日语语法基础知识

一、日语的词类	1
二、用言以及助动词的活用	3
1 动词的活用	3
2 形容词的活用	14
3 形容动词的活用	18
4 助动词的活用以及动词的态	21
三、授受关系	26
1 “我方”作主语的授受关系	27
2 “他方”作主语的授受关系	28
四、敬语	29
1 敬语动词	29
2 尊敬语的形式	31
3 谦让语的形式	33
4 郑重语	35
5 敬语使用中应注意的问题	36
五、助词用法一览表	38
六、句子的成分与结构	41
1 句子的成分	41
2 句子的结构	43
七、“日语语法基础知识部分”真题解析	46

第二部分 句法说明及历年真题详解

1 【あいだ】	49
2 【あげく】	49
3 【あたる】	50
4 【あまり】	51
5 【いう】	52
6 【いくら】	57
7 【いけない】	58
8 【以上】	58
9 【一方】	59
10 【以来】	60
11 【いられない】	61

12	【うえ】	62
13	【うち】	64
14	【える/うる】	66
15	【おうじて】	66
16	【おかげで】	67
17	【おき】	68
18	【おく】	69
19	【おそれがある】	70
20	【思うと/思えば/思ったら/かと思うと/かと思 思ったら】	71
21	【おる】	72
22	【が】	73
23	【かい】	74
24	【かえて】	74
25	【かかわる】	75
26	【かかわらず】	75
27	【かぎる/かぎり/かぎって/かぎらない/かぎらず】	77
28	【かけて】	79
29	【かける】	81
30	【がたい】	82
31	【がち】	82
32	【がてら】	83
33	【かというと/かといえは】	84
34	【かな】	84
35	【かねない】	85
36	【かねる】	86
37	【かまわず/かまわない】	87
38	【から】	87
39	【からには】	89
40	【かわりに】	90
41	【かわる】	91
42	【関して/関しては】	91
43	【きっかけ】	92
44	【決まっている】	93
45	【気味】	93

46	【きり】	94
47	【きれる/きれない/きれません】	95
48	【くせに】	96
49	【くらい/ぐらい】	96
50	【くらべ】	98
51	【くわえて】	98
52	【契機】	99
53	【現在】	99
54	【心を打たれる】	100
55	【こそ】	100
56	【こたえ/こたえて】	101
57	【こと】	102
58	【こめて】	108
59	【際/際し/際して/際しては】	108
60	【最中】	109
61	【さえ】	110
62	【先立つ】	111
63	【さすが/さすがに/さすがの/さすがだ】	112
64	【ざるをえない】	112
65	【しか】	113
66	【しかたがない/しかたない】	114
67	【次第/次第で(は)/次第だ】	115
68	【したがい/したがって】	117
69	【したって】	118
70	【上は/上の/上も】	118
71	【しょうがない/しょうがない】	119
72	【すえ】	120
73	【すぎず/すぎない】	121
74	【すむ】	122
75	【すら】	122
76	【せい/せいか】	123
77	【沿う】	123
78	【そうだ】	124
79	【それとも】	125
80	【対する】	126

81	【だけ】	127
82	【だって】	129
83	【たとえ/たとえ…でも/たとえ…でも】	130
84	【たとえる】	131
85	【たび(に)】	131
86	【たまらない】	132
87	【たら】	133
88	【だらけ】	134
89	【ちがいない】	134
90	【中心に/を中心にして/を中心として】	135
91	【つい】	136
92	【ついて】	137
93	【ついでに】	137
94	【通じて】	138
95	【つき】	139
96	【っこない】	140
97	【つつ】	140
98	【っぽい】	142
99	【つもり】	142
100	【つれ/つれて】	143
101	【で】	144
102	【て(で)から】	145
103	【ては】	146
104	【では】	147
105	【ではないか/じゃないか】	148
106	【ても】	149
107	【でも】	150
108	【と】	151
109	【といわず】	153
110	【当然】	154
111	【通して】	154
112	【とおり(に)/どおり(に)】	155
113	【とか】	156
114	【ところ】	156
115	【ところ(が)】	158

116	【どころか】	159
117	【ところを】	160
118	【ところではない/ところではなく】	161
119	【ところを】	162
120	【として/としては/としての/としても】	162
121	【としても】	163
122	【とする】	164
123	【とすれば/としたら】	165
124	【とたん】	166
125	【とって(は)/とっての/とって】	166
126	【とともに】	167
127	【とは】	168
128	【というのは】	169
129	【ともかく】	169
130	【伴う/伴い/伴って】	170
131	【問わず】	171
132	【ないことはない/ないこともない】	172
133	【なか】	173
134	【ながら】	173
135	【なくはない】	175
136	【なら】	175
137	【ならない/なりません/ならぬ/ならん】	176
138	【なんか】	178
139	【なんて】	178
140	【にしては】	179
141	【にしても】	180
142	【にしろ/にせよ】	180
143	【につけ/につけて】	181
144	【には】	182
145	【ぬき】	184
146	【ぬく】	184
147	【除く】	185
148	【のに】	186
149	【のみ】	187
150	【のみならず】	187

151	【ばかり】	188
152	【はじめ】	192
153	【はじめて】	193
154	【はず】	194
155	【反する】	194
156	【反面】	195
157	【ぶり】	196
158	【べき】	196
159	【ほか】	197
160	【ほど】	199
161	【まい】	201
162	【まで】	201
163	【まま】	202
164	【みたいだ】	203
165	【むかう】	204
166	【むける】	204
167	【めぐる】	205
168	【も】	206
169	【もちろん】	207
170	【もと】	207
171	【基づく】	208
172	【もとより】	209
173	【もの】	210
174	【ものなら】	214
175	【ものの】	215
176	【やら】	215
177	【よう】	216
178	【ようだ】	217
179	【ようになっている】	220
180	【より】	220
181	【よる】	221
182	【らしい】	223
183	【わけ】	224
184	【わたる】	226
185	【わりに/わりと】	228

186 【を】	229
---------------	-----

第三部分 模拟试题

模拟试题 1	231
模拟试题 2	233
模拟试题 3	235
模拟试题 4	237
模拟试题 5	240
模拟试题 6	242
模拟试题 7	244
模拟试题 8	247
模拟试题 9	249
模拟试题 10	251
模拟试题 11	254
模拟试题 12	256
模拟试题 13	259
模拟试题 14	261
模拟试题 15	263
模拟试题 16	266
模拟试题 17	268
模拟试题 18	270
模拟试题 19	273
模拟试题 20	275

模拟试题答案	278
--------------	-----

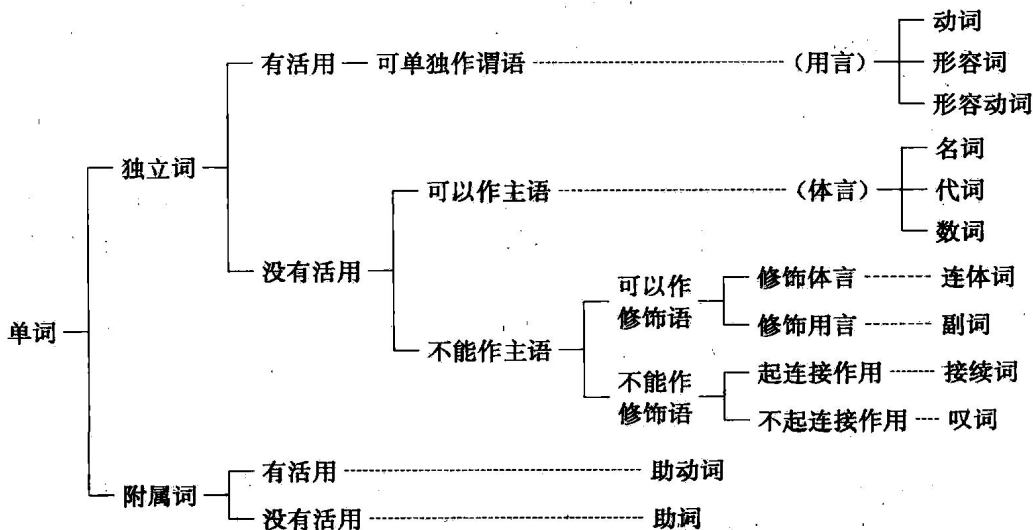
第一部分 日语语法基础知识

新日本语能力测试 N1、N2 级语法部分对用言以及助动词的活用、授受关系以及敬语等方面的语法知识虽然没有什么特殊的要求,但这些内容在试题中随处可见。如果对这些知识没有一个系统的了解,想要提高答题的正确率是非常困难的。因此,本书在此部分首先对日语语法基础知识进行概括。使用者既可以先通读此部分,然后再去看各个句型,也可以在遇到疑难的时候进行参考。本部分内容如下:

- 一、日语的词类
- 二、用言以及助动词的活用
- 三、授受关系
- 四、敬语
- 五、助词用法一览表
- 六、句子的成分与结构
- 七、“日语语法基础知识部分”真题解析

一、日语的词类

日语中的词类称为“品词”,按其意义、形态和在句中的作用可分为以下 12 种:



根据旺文社编《标准国语辞典》(旺文社、1991 年)附录 6 中的资料整理而成

各种品词的定义及作用如下：

1. 名词：表示人以及事物名称的词。根据其表达的意思不同，又可分为固有名词（如：「^{とうきょうだいがく}東京大学」「^{なつめ そうせき}夏目漱石」）、普通名词（如：「^{やま}山」「^{いぬ}犬」）、集合名词（如：「^{どうぶつ}動物」「^{くだもの}果物」）、抽象名词（如：「^{へいわ}平和」「^{あい}愛」「^{うんどう}運動」）等。
2. 代词：代替人以及事物的词。根据其表达的意思不同，又可分为人称代词（如：「わたし」「あなた」「^{かれ}彼」「^{かのじょ}彼女」）、事物代词（如：「これ」「それ」「あれ」）、场所代词（如：「ここ」「そこ」「あそこ」）、方向代词（如：「こちら」「そちら」「あちら」）、疑问代词（如：「どれ」「どこ」「だれ」「どちら」）。
3. 数词：表示数量以及顺序的词。其中表示数量的为基数词（如：「^{ひと}一つ」「^{さんにん}三人」「^ご五冊」），表示顺序的为序数词（如：「^{いちばん}一番」「^{にごう}二号」「^{だいよん}第四」）。
4. 动词：表示事物的存在、动作、作用或临时状态的词。按是否能够带宾语，可以分为他动词（如：「^の飲む」「^か買う」）和自动词（如：「^と飛ぶ」「^{あふ}溢れる」）；按活用规则的不同，可以分为五段、上下一段、カ行变格、サ行变格动词。
5. 形容词：说明人或事物的性质或状态的词。词尾全都为「い」（如：「^{あつ}暑い」「^{さむ}寒い」）。
6. 形容动词：说明人或事物的性质或状态的词。其作用类似于形容词，而活用规则与动词相同，因此被称为形容动词（如：「^{まじめ}真面目だ」「^{りっぱ}立派だ」）。
7. 副词：说明用言的状态或程度的词。根据其表达的意思不同，又可分为情态副词（如：「はっきり」）、程度副词（如：「ちょっと」）、陈述副词（如：「^{けつ}決して」）。
8. 连体词：说明体言的形态或程度的词（如：「この」「あらゆる」）。
9. 接续词：介于词和词或句和句之间起连接作用的词。根据所接续的词句关系，又可分为顺接（如：「だから」）、逆接（如：「しかし」）、累加（如：「および」）、选择（如：「あるいは」）等。
10. 叹词：表示感动、呼吁、应答等意思的词，一般用于句首（如：「まあ、きれいだ」中的「まあ」，「はい、そうです」中的「はい」）。
11. 助动词：接在用言以及体言之后，用来增添某种意义，或表示语言主体的判断、感动等的词。根据意义的不同，又可以分为被动（如：「れる・られる」）、可能、自发、尊敬（如：「れる・られる」）、使役（如：「せる・させる」）、郑重（如：「です」「ます」）、否定（如：「ない」「ぬ」）、过去（如：「た」）、推量（如：「う・よう」）、推定（如：「らしい」）、希望（如：「たい」）、样态、传闻（如：「そう」）助动词等；根据活用形式的不同，又可以分为动词形（如：「れる」「せる」）、形容词形（如：「たい」「らしい」）、形容动词形（如：「だ」「ようだ」）等。
12. 助词：附在独立词之后，表示词和词之间的关系，或表达某种意义、语感的词。根据作用的不同，又可以分为格助词（如：「が」「を」「から」）、接续助词（如：「ば」「ても」「のに」）、并列助词（如：「と」「や」）、提示助词（如：「は」「も」）、副助词（如：「だけ」）。

「など」「ばかり」)、终助词(如:「が」「ぜ」「わ」)。

另外,从单词的结构来看,还可以分为复合词(如:「登山靴」^{とさんぐつ}「名高い」^{なだかい})、接头词(如:「お」「総」)、接尾词(如:「くん」「たち」)等。

二、用言以及助动词的活用

日语中有词尾变化,并可以单独作谓语的词被称为用言。用言包括动词、形容词、形容动词3类。用言活用是指日语中的动词、形容词、形容动词的词尾变化。用言的活用变化只限于词尾,不发生变化的部分叫做词干。有些用言没有词干和词尾的区别,如「見る・寝る・来る・する」等。另外,助动词也有活用。活用的种类有6种,即未然形、连用形、终止形、连体形、假定形、命令形。

- (1) 未然形。因用来表示事态尚未发生而得此名。在现代日语中一般后续助动词「ない」「れる・られる」「せる・させる」「う・よう」等;在古语中一般后续助词「ば」以及助动词「ず」「む」「る・らる」「す・さす」「しむ」等。
- (2) 连用形。因可以后续用言而得此名。既可以后续用言(如:「白く」^{しろ}「光る」^{ひかる}中的「白く」),也可以后续助动词「た」「ます」「たい」、助词「て」「たり」「ながら」等表示各种意思,以及表示句子的中顿(如:「日が沈み」^{ひがしずみ}、^{つき}「月が出た」^で中的「沈み」),另外还可以使用言名词化(如:「休み」^{やすみ}「遠く」^{とく})。
- (3) 终止形。因可以单独结句而得此名。还可以后续助动词「そうだ」以及助词「と」「から」「けれど(も)」等。又可以称为“基本形”。
- (4) 连体形。因可以单独修饰体言而得此名。还可以后续助动词「ようだ」以及助词「の」「ので」「くらい」等。动词、形容词的连体形与其终止形相同,形容动词则有所不同。
- (5) 假定形。后续助词「ば」可以表示假定的活用形。不过,形容动词的假定形常将「ば」省略。
- (6) 命令形。可以单独结句,表示命令以及希望的活用形。只有动词才有命令形。

1 动词的活用

日语动词按照其形态和活用的规律可分为“五段活用动词”、“一段活用动词”、“サ行变格活用动词”、“力行变格活用动词”。其中“一段活用动词”以“ウ段”假名为基准,根据其倒数第二个假名所在段的位置,又可分为“上一段活用动词”(如:「できる」〈能、会〉等)和“下一段活用动词”(如:「出掛ける」^{でか}〈出门〉等)。所谓“变格活用”是指不规则的词尾变

化。“サ行变格活用动词”又简称为“サ变动词”，“カ行变格活用动词”简称为“カ变动词”。

动词的原形称为“基本形”，辞典上所列的动词词条就是基本形。动词的活用是根据其在句子中的用法及后续词来决定的。动词的活用形及其用法大致如下：

五段动词活用表

		五 段 动 词									主要作用以及后续助动词、助词
活 用 形	行 名	ア (ワ)	カ	ガ	サ	タ	ナ	バ	マ	ラ	
	基本形	買う	書く	泳ぐ	話す	待つ	死ぬ	遊ぶ	読む	乗る	
	词 干	買	書	泳	話	待	死	遊	読	乗	
	未然形	わ	か	が	さ	た	な	ば	ま	ら	否定(ない・ず・ぬ); 被动(れる); 使役(せる)
		お	こ	ご	そ	と	の	ぼ	も	ろ	意志(う)
	连用形 「ます」形 「て・た」形	い	き	ぎ	し	ち	に	び	み	り	连接用言; 构成敬语体(ます); 用作名词
		っ	い	い	し	っ	ん	ん	ん	っ	中顿(て); 简体过去式(た)
	终止形	う	く	ぐ	す	っ	ぬ	ぶ	む	る	结句
	连体形	う	く	ぐ	す	っ	ぬ	ぶ	む	る	连接体言或体言性词语
	假定形	え	け	げ	せ	て	ね	べ	め	れ	假定(ば)
	命令形	え	け	げ	せ	て	ね	べ	め	れ	命令

一段动词活用表

		一 段 动 词								主要作用以及后续助动词、助词
		上 一 段				下 一 段				
	基本形	居る	見る	起きる	落ちる	出る	得る	食べる	育てる	
	词 干	(居)	(見)	起	落	(出)	(得)	食	育	

(续 表)

一段 动词										主要作用以及后续 助动词、助词
上 一 段										下 一 段
活 用 形	未然形	い	み	き	ち	で	え	べ	て	否定(ない・ず・ぬ); 被动(られる);使役(さ せる);意志(よう)
	连用形	い	み	き	ち	で	え	べ	て	连接用言;敬语体(ま す);用作名词;中顿 (て);简体过去式(た)
	终止形	いる	みる	きる	ちる	でる	える	べる	てる	用于结句
	连体形	いる	みる	きる	ちる	でる	える	べる	てる	连接体言或体言性词语
	假定形	いれ	みれ	きれ	ちれ	でれ	えれ	べれ	てれ	假定(ば)
	命令形	いろ いよ	みろ みよ	きろ きよ	ちろ ちよ	でろ でよ	えろ えよ	べろ べよ	てろ てよ	命令

力・サ行变格动词活用表

	力行变格动词		サ行变格动词		主要作用以及后续助动词、助词
	基本形	来(く)る	為(す)る		
	词 干	来	為		
活 用 形	未然形	こ こ	さ・し・せ し		否定(ない・ず・ぬ);使役;被动; 意志(よう)
	连用形「ます」形 「て・た」形	き き	し し		连接用言;构成敬语体(ます) 用于中顿(て);构成简体过去式 (た)
	终止形	くる	する		用于结句
	连体形	くる	する		连接体言或体言性词语
	假定形	くれ	すれ		表示假定(ば)
	命令形	こい	しろ・せよ		表示命令